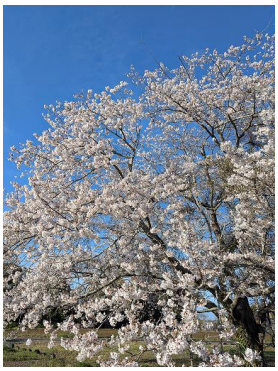
鹿行教育事務所だより　第１号

令和７年４月21日(月)

ＱＲコードから鹿行教育事務所のホームページが見られます。
電話　0291-33-6134　　E-mail　rokyo@pref.ibaraki.lg.jp

「つながりを意識したかかわりを」

鹿行教育事務所長　植田　敏浩



本年度、鹿行教育事務所長を拝命いたしました植田敏浩と申します。茨城県、鹿行の教育のために誠心誠意努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

はじめに、子どもたちの夢や希望に向けた、教育活動に「学校の強み」を生かしながら、日々工夫し、実践されている先生方に心から感謝申し上げます。

さて、これからの時代は、急速な生成AIの進化、国際情勢の不安定化に加え、少子高齢化の加速や甚大な自然災害など、予測困難な時代にあり、子どもたち一人一人の可能性を引き出す活力ある学校づくりを目指していく必要があります。そして、このような時代を生きる子どもたちには、これから経験するかもしれない困難から課題を見いだし、主体的に考え、多様な他者とつながり、協力しながら、その答えを導き出す力を身に付けていくことが大切だと考えています。

これからのVUCA時代だからこそ、子どもたちそれぞれの明るい未来のために、教育の役割は大変重要であり教育に携わる者として、その重みを再認識することが必要となります。各学校におかれましては、これからも是非、「子どもたちと教員」「家庭・保護者と学校」との「つながり＝関係性」を意識しながら、様々な場面を通して「かかわり」を深めていただければと思います。

鹿行教育事務所におきましても、管内各市教育委員会と連携し、各小・中学校を全力でサポートしてまいります。そして、教育事務所の役割を再認識し、常に「相手意識」をもち、管内各小・中学校や各市教育委員会の「安心につながる支援」ができる教育事務所を目指してまいりたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

臨時的任用職員研修会(新規任用者　4/2)(2~3年目　4/18)

臨時的任用職員及び育児休業代替任期付教職員、新規採用教員〔初任者〕研修及び少人数教育充実プラン推進事業等に係る非常勤講師を対象に、資質向上を図ることを目的に研修会を実施しました。

特に新規任用され、初めて研修に参加した受講者からは、「子どもたちに会うのが楽しみになりました。」「楽しみな気持ちもあるが、初めての経験になるため不安や緊張がある。」「体験談などを聞き、教員の魅力を改めて考えることができた。」「教職員としての自覚をしっかりともち、言動には十分に注意しなければいけないと感じた。」「子どもたちに寄り添い、上手に興味付けができる教師になりたい。」「学びの楽しさを共有したい。」「ひとりの人間として人権感覚をしっかりと養っていく必要があると再認識できた。」「何を考えさせたいのか、何を学ばせたいのかを意識しながら授業を進めていきたい。」等の感想が聞かれました。鹿行教育事務所としても、先生方を全力で応援してまいります。

【所長あいさつ】

【本県教育の現状について】

【人権教育について】